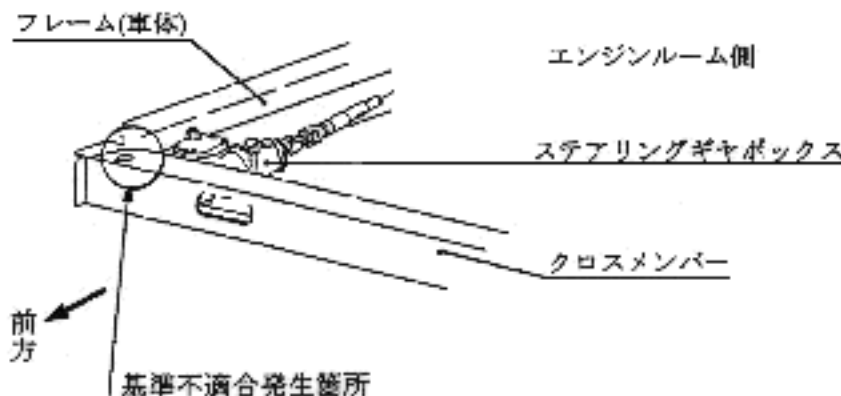
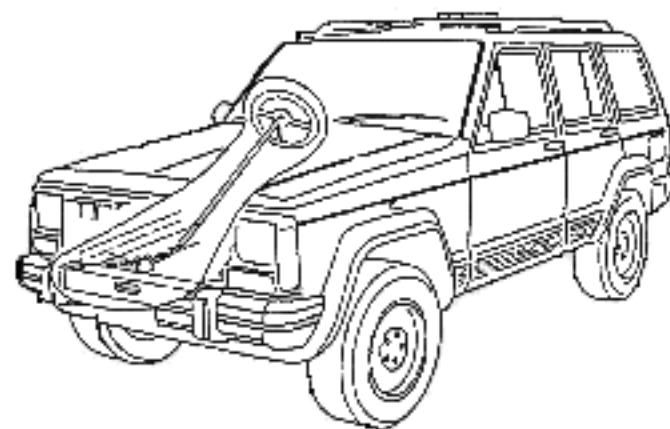
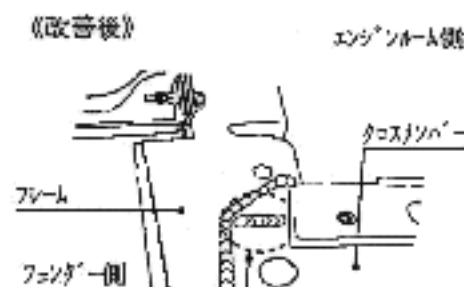
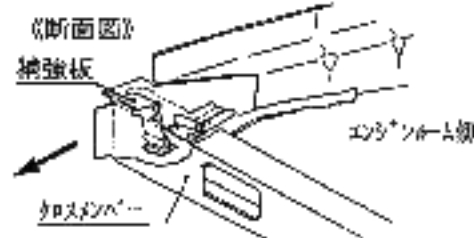
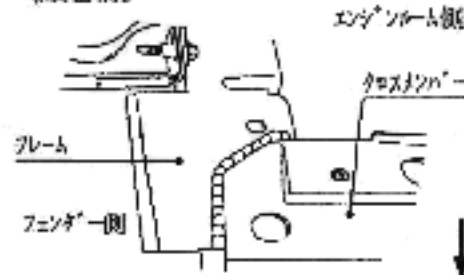


改善箇所説明図(その③)



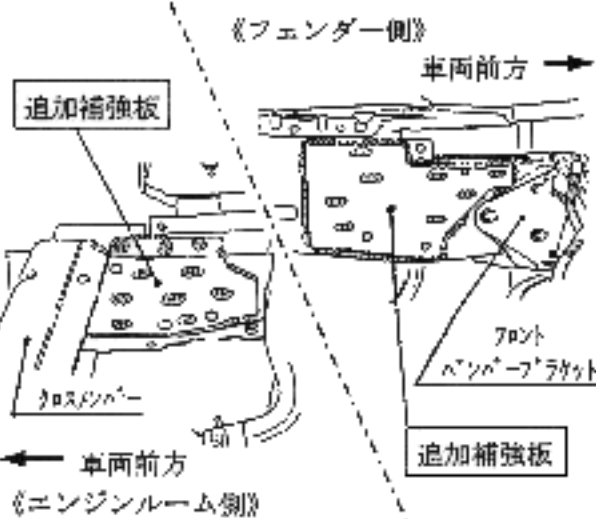
ステアリングギヤボックスの車体取付け部の内部にある補強板の溶接が不適切なため、ハンドルを操作中にタイヤが縁石等との接触を繰り返すと、当該部位に亀裂が入ることがあり、そのままの状態で使用を続けると、ハンドル操作及び走行安定性が損なわれるおそれがある。

●当該箇所に損傷がないもの
《改善前》



追加溶接部：穴を開け補強板と車体を溶接する。

●当該箇所に亀裂があるもの



対策内容

亀裂のある車両は、車体の両面(フェンダー側&エンジンルーム側)に補強板を取付け溶接する。

注1: () は追加溶接の箇所を示す。

注2: [] 内は対策箇所を示す。